

☆劇評を書いてみよう！

今月号では、「劇評」というものに触れてみたいと思います。

1、劇評ってなに？

劇評とは、実際に見た舞台について書く批評、またはエッセイのことを指します。なので、ただの感想文ではなく、自分以外の読者を想定して書くものなのです。

2、どんなことを書けばいいの？

まず、題材にする舞台を見ていない読者のために、ある程度舞台の様子を描写する必要があります。どんな舞台装置があったのか、俳優の演技はどうだったのか、ということも、他人にもわかるような言葉で説明します。(具体的に書くことが求められます。つつい書いてしまいがちになる、「すごかった」「カッコよかった」というような言葉では済まされません！)

さらに、作品の筋を書き込むことも必要です。話の内容がわからないようでは、読みづらいですからね。

あとは、自分が感じたことを独自の観点で書くのみです！分かりやすく、明快に、魅力的に文章を綴りましょう！

(また、必ずしも見た演劇を褒める必要はありませんが、劇作家、演出家、俳優、裏方の方々には敬意を表して書くことを忘れずに。)

3、発表する場はあるの？

劇評の大会は多く存在しますが、一つに「高校生劇評グランプリ」という大会があります。僕も、この大会のために、初めて劇評を書きました。なかなか言葉が出てこなくて、仕上げるのに苦労しましたが、取り上げた劇に対する愛着をよりいっそう深めることができました。

ちなみに、この大会で入賞すると、公式サイトに載ります。最優秀賞をとると、なんと年間で劇が十本もタダで観ることができる！これは申し込むしかない！

4、どの劇について書けばいいの？

高校演劇、劇団のお芝居、ミュージカル、歌舞伎、何でもござれです。たくさん作品をみて、どんどん劇評を書いてみましょう！

東京都高校演劇研究会のサイトでは、高校生優待や招待をしてくださる劇団が紹介されています。気になる劇団があったら申し込んでみてください！

東京都高校演劇研究会

↓ <http://tkek.org/>

高校生劇評グランプリ

↓ <https://www.hs-theatrereview-gp.jp/>

☆関東大会 結果

◎全国大会出場

- ・松戸高等学校(千葉) 「CLANES」
- ・神奈川大学附属高等学校(神奈川) 「恋文」
- ・松川高等学校(長野) 「べいべい」

以上の3校は、2015年 7月29日～31日、滋賀県ひこね市文化プラザにて開催される、第六十一回全国高等学校演劇大会に推薦されます。

◎春フェス出場

- ・湘南高等学校校定時制(神奈川) 「さよなら小宮くん」
- ・伊勢崎清明高等学校(群馬) 「アナ雪なんて見ない」

以上の2校は、2015年 3月17日～22日、香川県サンポートホール高松にて開催される、第九回春季全国高等学校演劇研究大会に推薦されます。

関東大会に出場された高校の皆様、お疲れ様でした！

☆バレンタイン公演

2月8日、新宿高校にてバレンタイン公演が行われました！
恋愛あり、笑いあり、感動あり、と今回も色とりどりのお芝居を見る
ことが出来ました。出場校の皆さん、ありがとうございました！

編集後記

2015年、広報委員を務めさせていただく、暁星高校1年の木村俊太郎です！初めて広報紙「虹」を書かせていただき、いろいろ戸惑うこともありましたが、これから中央地区や演劇行事の積極的な宣伝、そして楽しんでいただけのような記事を掲載することができるよう頑張りますので、1年間よろしく願います！

